

# わくわく本だな 1月号

富山市立図書館

## 今月のおすすめ



= 1・2年  
= 3・4年  
= 5・6年

- あたらしくはいった本の中から、おすすめの本をしょうかいします -



「もみのき山のお正月」(えほん) 渡辺 有一 / 作 佼成出版社

もみのき山の山ねこ一家は、お正月のじゅんぴにおおいそがし。  
ところが、かんじんのおもちの用意を、すっかりわすれてしまいました。  
「わーん、お正月がこないよう！」こどもたちは、なきだしました。

「ごきげんぶくろ」 赤羽 じゅんこ / 作 あかね書房  
かなは、友だちとけんかをして家をとびだしました。道にまよって  
みつけたのは「ふきげんや」という店です。中には、まじょのような  
おばあさんがいて、かなに“ふきげん”を売ってくれとたのみました。



「ベッシーによろしく」 花形 みつる / 作 学研

転校は今度で五回目。ボクは“転校生必勝マニュアル”まで作って、新しい  
学校になじもうと苦心している。それなのに、その努力をぶっとばすような  
へんなやつがいるらしい。けがをして休んでいるベッシーという男の子だ。

「動物園のへえ~!？」(ちしきの本) 学研

動物園に行ったら、動物たちの前で立ち止まって、じっくり観察してみましょう。  
アリクイ、ナマケモノ、ビーバーなど、動物たちのおもしろい行動が見られます。  
動物園の「フシギ?」、「ビックリ!」を集めた本です。



# あたらしくはいった本

## えほん

「おおさむこさむ」 こいで やすこ/作 福音館書店

おばあちゃんに、あたたかいマントをつくってもらった、きつねのきつこといたちのちいといいは、さっそくそりあそびに出かけました。すると、ゆきだるまのおおさむとこさむがあらわれ、いっしょにあそぼうといいました。



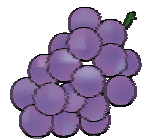
「くものすおやぶん とりものちょう」 秋山 あゆ子/作 福音館書店

おにくものあみぞうは、虫の町でひょうばんのおかっぴきです。さて、ありの<sup>おおだな</sup>大店“ありがたや”に、ぬすみのよこくじょうがとどきました。そうだんされたあみぞうは、たのもしく「おいらにまかせな！」とひきうけます。

## ものがたり

「レイジーちゃんのおたんじょうび」 二宮 由紀子/作 佼成出版社

ブドウのレイジーちゃんは、かわいい女の子。でも、きょうだいみんなそっくりなので、見わけてもらえないのがなやみです。そこでたんじょう会に、おめかしをしましたが、やっぱりだれもきづいてくれず、やけくいをしてしまいます。



「ラブちゃんとポタンタン」 角野 栄子/作 講談社

ラブちゃんは、犬のポタンタンとふたりくらしています。パパとママが旅行に行ったきり<sup>かえ</sup>帰ってこないからですが、それにはひみつがありました。でもかしこいラブちゃんはないたりせずに、とくいな歌をCDにして、元気にくらしていました。

「ぼくはにんじゃのあやし丸」 広瀬 寿子/作 国土社

おじいちゃんから、「だいじな<sup>ひみつ</sup>秘密を<sup>てがみ</sup>教えてい」という手紙をうけとったカイは、夏休みにおじいちゃんの家<sup>と</sup>に泊まることになりました。その秘密とは「わしはうでききのにんじゃだ。お前はにんじゃのたまごのあやし丸だ」というものでした。



「わたしたちの帽子」 高楼 方子 / 作 フレーベル館

サキの家族は、ひと月だけ、古いビルの部屋を借りて住むことになりました。その部屋の洋服ダンスに、帽子が一つ入っていました。サキがそれをかぶってろうかに出ると、よく似た帽子をかぶった、ふしぎな女の子に会いました。



「山手町探偵クラブ」 那須 正幹 / 作 金の星社

章のおばあちゃんは、発明家でお金もち。しかも大のミステリーファンです。その上、誘拐犯とまちがえて、瑞穂のお父さんを回しげりにするぐらい元気いっぱいです。章は友だちと探偵クラブを結成し、おばあちゃんのトレーニングを受けることになりました。

「友だちになろうよ、パウマンおじさん」

ピート・スミス / 作 あかね書房

ある朝出かけようとしたヤンは、外でうずくまっている男につまずき、ころんでしまいます。髪がのびほうたいの男は、家を出て行ったお父さんに少し似ていました。ヤンはこの男のことをもっと知りたいと思うのですが…。少年とホームレスの、心あたたまる物語。



ちしきの本

「きみの家にも牛がいる」(えほん) 小森 香折 / 作 解放出版社

たとえ牛を飼っていなくても、きみの家に牛がいらないとはいえません。なぜなら、牛乳や食肉、革製品などいろいろな形になって、私たちのそばにいます。人間と牛のかかわりを、ユーモラスな絵で紹介した本です。

「職業別 ユニフォーム・制服 絵事典」 PHP 研究所

「あっ、おまわりさんだ!」「あれは、コックさんね」と、見ただけでその人の仕事ができるのは、制服のおかげです。いろいろな職業と、ユニフォームにかくされた秘密を、さぐってみましょう。





# 1 がつ の こよみ



一月は、一年の始まりの月で、正月、睦月ともよばれています。  
 初日の出を見たり、家族や友だちと初詣に出かけた人も いることでしょう。  
 自分の目標をたてて、新しい年をスタートしましょう。



## 《 きょうは何の日？ 》

1月5日 「坊ちゃん」「吾輩は猫である」の作者、  
 夏目漱石 が生まれた日

1月7日 「七草」「七草がゆ」を食べると、  
 病気にならないといわれています。

1月11日 「鏡開き」 おそなえした鏡もちを木づちや、手で割って  
 お汁粉にして食べる日



1月17日 阪神淡路大震災が発生した日（平成7年）

### 【七草がゆとは】

#### 春の七草

セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベ、  
 ホトケノザ、スズナ、スズシロ、  
 のはいったおかゆ。

## 図書館しょうかい!

### - 八尾東町分館の巻 -

おわらの里、八尾のなかほどにある“八尾ふらっと館”、  
 その2階に八尾東町分館があります。



ここには、八尾や富山県のことをかいた本が、あつめてあります。  
 また、ビデオやDVD、インターネットも見ることができるように  
 なっていて、こどもたちもたくさん利用しています。



ベランダでは、おわらの里の美しい景色をながめながら、ゆっくり  
 読書を楽しむこともできます。